

博物館資料論

2 units 2nd-year(1st semester, intensive)

Minoru Senda · PART-TIME LECTURER, Ushio Azuma · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target 博物館は、無思想的に展示するのではなく、展示する側のコンセプトを示すには、どのような方法があるのか。

Outline 事例として、日本古代の自然観と展示について考える。

Keyword 『古事記』, 『日本書紀』, 『万葉集』, 『風土記』, 『自然観』 『宗教』

Notice 単に学芸員の資格を取るだけを目的とするのではなく、自らが博物館を通して、何を発信できるかということ問い続ける態度で講義に臨むこと。

Goal オリジナルでユニークな博物館づくりについて自らの考えをもつこと。

Schedule

1. 日本古代の「自然」とは?
2. 神話の中から自然観を探る－海－
3. 神話の中から自然観を探る－山－
4. 神話の中から自然観を探る－植物－
5. 神話の中の自然観を展示するには?
6. 記紀の歴史叙述において語られる自然観 (1)
7. 記紀の歴史叙述において語られる自然観 (2)
8. 『万葉集』によまれた自然観 (1)
9. 『万葉集』によまれた自然観 (2)
10. 『播磨国風土記』にみる自然の叙述
11. 『出雲国風土記』にみる自然の叙述
12. 『常陸国風土記』にみる自然の叙述
13. 『豊後国風土記』にみる自然の叙述
14. 『肥前国風土記』にみる自然の叙述
15. 日本古代における自然観の成立
16. 自然観を展示する方法

Evaluation Criteria レポート

Re-evaluation なし

Textbook なし

Reference 講義中に資料を配布

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219139>

Contact

⇒ Senda .

⇒ Azuma (+81-88-656-7155, azuma@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL